

オーガニック食育イベント交流会の実施

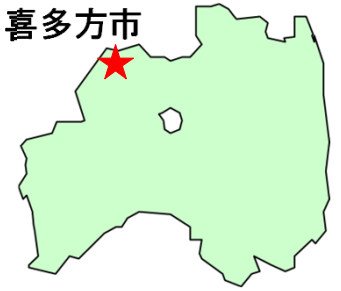
事業実施主体:みんなの畑部(福島県)

○ みんなの畑部は、子ども達の学校給食をよりよくするために活動している市民団体「きたかた学校給食を考える会」の中に立ち上げられた団体である。現在は、会から独立し、喜多方市(福島県)の古民家を拠点に、畑での有機野菜づくりをはじめ、調理実習や食育活動を行っている。

○ タイムスリップ収穫祭「むかしばなしごはん」をつくろう!と題し、オーガニック食材で昔の日常料理を再現する調理実習と試食会を実施した。取組の内容については、SNSや広報誌で市民に対して情報発信することで、食育やオーガニック農産物、環境にやさしい農業についての周知を図った。

福島県

喜多方市



【取組の内容】

○ 喜多方市内の親子25名を対象に、オーガニック食材で昔の日常料理を再現する調理実習や試食会を実施。



(オーガニック食材を使用した調理実習)



(調理実習で再現した料理)



(試食会の実施)

【取組の成果】

○ オーガニック食材の調理実習と試食会を通じ、参加した喜多方市内の子育て世代(保護者)及びその子どもが、地域での共食について関心を持つことにつながった。また、産地や生産者を意識して農林水産物を選ぶことにもつながった。

○ 取組に当たっては、ボランティアで地元会津大学短期大学部の学生も参加し、子どもから大人まで幅広い世代において、地域での食育・食文化の理解関心の向上につながった。

【事業の目標】

① 地域等で共食したいと思う人が共食する割合

事業実施前 57.8%
→事業実施後 88.9%

② 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ者の割合

事業実施前 69.8%
→事業実施後 88.9%

